

R4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証シート(令和4年度繰り越し分)

(単位:円)

No	課名	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等) ④成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額)	国庫補助額	交付金 充当額	起債額	その他	事業の効果・検証 ①事業の実績 ②事業の効果・検証(評価) ③成果指標の評価 ④今後の対応等	
													合計
6	子育て福祉課	単	町立南伊勢病院感染症防止対策事業	①病院受診時の検温測定体制や医療機器(試薬保管庫)、非接触窓口支払機の整備を行い新型コロナウイルス感染症対策等を強化します。 ②南伊勢町立病院事業会計に繰り出しコロナ感染症対策に応ずる費用を交付対象経費とする。 検温測定体制等整備・医療機器(試薬保管庫)非接触窓口支払機の整備 ③町立南伊勢病院事業会計 ④・町立南伊勢病院におけるクラスター発生件数0件 ・PCR検査が施設内で実施でき、新型コロナウイルス検査体制が整備されている。	R4.4.1	R6.8.4	6,380,000		6,380,000			0	①非接触窓口支払機の購入 ②非接触窓口支払機の導入によりお金を媒介とした接触を避けることにつながり病院を起因とした新型コロナウイルス患者の発生を抑制することができ、患者様にも安心感を与えることができた。 ③窓口経理担当者は直接患者さんとの接触の機会がある部署であるが、会計業務を起因とする新型コロナウイルス感染症の発生を0件に抑制することができた。 ④新型コロナウイルス感染症は5類へと移行したが、引き続き院内感染対策並びに患者様への安心感を与える取り組みを進めていく。